

大韓民国 国家報勳処 特別キャンペーン

日本で 韓国独立運動を探す

Find Independence Movement for Korea in Japan

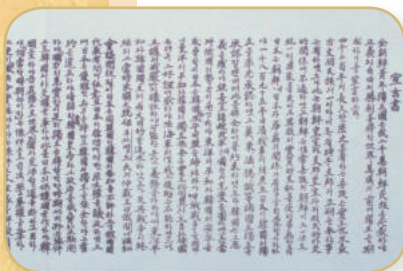


主管



国家報勳処

Find Independence Movement for Korea in Japan



大韓民国 国家報勲処 特別キャンペーン

日本で韓国独立運動を探す

Find Independence Movement for Korea in Japan

2016年9月印刷

2016年9月発行

発行 | 国家報勲処

Ministry of Patriots & Veterans Affairs

30113 大韓民国 世宗特別自治市 ドウム4路9

<http://www.mpva.go.kr>

デザイン&製作 | 三一企画

独立有功者礼遇に関する法律第3条の規定に基づき発行

非売品



CONTENTS

国家報勲処における独立有功者の褒賞業務	4
キャンペーン1：独立有功者の褒賞申請	6
キャンペーン2：日本在住の独立有功者の子孫探し	14
キャンペーン3：韓国独立運動資料の寄贈	17
日本方面の独立有功者に関する主要資料	19



国家報勲処における独立有功者の褒賞業務

概要

- 1 独立有功者の褒賞に関する政策と計画の樹立・執行
- 2 独立有功者の褒賞及び功績審査委員会の運営支援
- 3 独立有功者功勲録の発刊
- 4 独立・護国及び民主化に関する史料・伝記などの文献の発刊・普及と支援
- 5 独立有功者などの功勲宣揚に関する資料の収集・保存と管理
- 6 独立運動史などを再考するための学会議の開催と支援
- 7 国外に居住する独立有功者及びその遺族などの永住帰国支援と子孫確認委員会の運営支援

主要業務

功績審査の支援

- ・独立有功者の褒賞申請書類の受付・登録
- ・独立有功者の功績審査に関する資料の補完と現地調査
- ・独立有功者の功績審査案件(功績調書)の作成、審査案件の検討・校閲
- ・独立運動参加者の発掘、登録と独立有功者功績審査委員会の運営
- ・子孫確認及び身元照会、褒賞に関する相談対応
- ・独立有功者功勲録などの文献の発刊支援

史料の収集・整理

- ・国内外の史料発掘と収集
- ・史料の分析・整理・解題の作成と資料集の発刊
- ・独立運動参加者の発掘と登録
- ・国内外の独立運動に関する学会議の支援
- ・独立運動史料のデータベース構築、検収、管理
- ・功勲電子史料館の運営、管理
- ・褒賞者・未褒賞者の資料整理、所蔵資料の登録と管理

業務の詳細

番号	業務	概要
1	独立有功者の発掘	行刑記録などの独立運動資料を分析し、功績内容を確認し、審査基準を満たす対象者を選別するプロセス
2	史料収集	独立運動家の功績を確認し、歴史記録として保存するために、国内外の史料を所蔵機関から収集し、分析と管理を行う
3	現地調査	審査対象 審査対象者の中に、行方不明や同一人物確認不能、立証不備などを理由に褒賞が保留され、現地調査が必要と認められる場合に実施する
		子孫探 発掘した独立運動参加者の行跡を確認するために、住所登録地の市(区)・邑(洞)・面事務所を訪問し、所蔵されている除籍簿を閲覧・調査して子孫を確認する
4	功績調書の作成	対象者の独立運動の内容と行跡を総合的に分析・記述し、功績審査委員が迅速かつ明確に内容を把握できるよう功績調書を作成する
5	功績審査委員会の運営	第1 独立運動の分野別に3つの分科委員会(第1分科:義兵及び3・1運動、第2分科:国内抗日、第3分科:国外抗日)を運営し、専門的かつ深層的に審査する
		第2 多様な意見を反映した総合的な審査(最終審査)
6	褒賞推薦業務	褒賞予定者の公開検証、行政自治部との褒賞推薦に関する協議及び褒賞推薦、賞勳ポータルシステムへの登録、褒賞者の広報
7	その他の褒賞関係業務	相談対応・褒賞申請書の受付、事実照会依頼回報の作成、資料の発給依頼、褒賞に関する功績の検討報告と諮問・独立有功者のフォルダー管理、勲章の未伝達者の管理、子孫探しの業務支援など
8	功勳電子史料館の運営	独立運動に関する記録をデータベース化することで迅速かつ便利な検索システムを構築する。また、功績審査業務に活用し、また国民向けサービスとして提供する
9	その他の業務支援	「今月の独立運動家」業務の支援、学会会議と文献発刊支援、褒賞に関する訴訟業務支援

国家報勲処の「独立有功者の褒賞」とは、日帝時代に独立運動に奉じられた方を褒賞することで、その功勲を知らしめるための事業です。

独立有功者の褒賞は、単に有功者個人を広く伝えるものではなく、**独立運動史**を再確立するという歴史的な意義をもっています。そのため、**国民の歴史意識と国家観**を確立するために中心的な役割を果たすと言えます。

独立有功者の褒賞申請に、多くの皆様のご参加をお待ちしています。



独立有功者の対象の要件

● 殉国先烈

- ・日帝時代の国権侵奪（1895年）前後から1945年8月14日まで、国内外で日帝の国権侵奪に反対したり、独立運動のために抗拒し、その**抗拒によって殉国された方**で、その功労に対して建国勲章・建国褒章及び大統領表彰を授与

● 愛国志士

- ・日帝の国権侵奪前後から1945年8月14日まで、国内外で日帝の国権侵奪に反対したり、独立運動のために**抗拒した事実がある方**で、その功労に対して建国勲章・建国褒章及び大統領表彰を授与

独立有功者及び遺族の登録申請

● 登録申請の対象

- ・独立有功者としての登録を希望する本人
- ・本人が死亡した場合、先順位の遺族

● 受付機関

- ・ 〒30113 大韓民国 世宗特別自治市 ドウム4路9 国家報勲処 功勲審査課

● 処理期間

- ・ 20日

● 提出書類

- ・ 登録申請書1部
- ・ 家族関係の記録事項に関する証明書及び除籍謄本（家族関係の記録事項に関する証明書として、独立有功者との関係を確認できない場合に限り）
- ・ 住民登録謄本1通（担当の公務員が行政情報の共同利用を通して確認することに同意すれば、提出省略可）
- ・ 建国勲章証、建国褒章証、大統領表彰証の写本または行政自治部長官が発行した賞勲授与証明書1部 ※ 担当の報勲支庁において電算で受勲事実が確認できる場合、提出省略可
- ・ 写真(3.5 cm × 4.5 cm)1枚
- ・ 事実上の配偶者であることを証明できる経緯書、または証憑書類（事実上の配偶者に限り）
- ・ 扶養した事実を立証できる書類（扶養した事実を立証する必要がある者に限り）

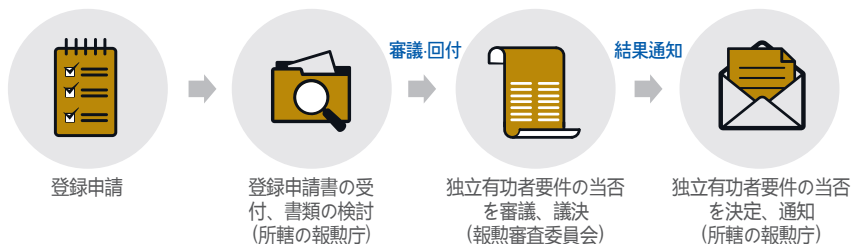
● 手数料

- ・ 手数料なし

● 国民の請願の申請方法

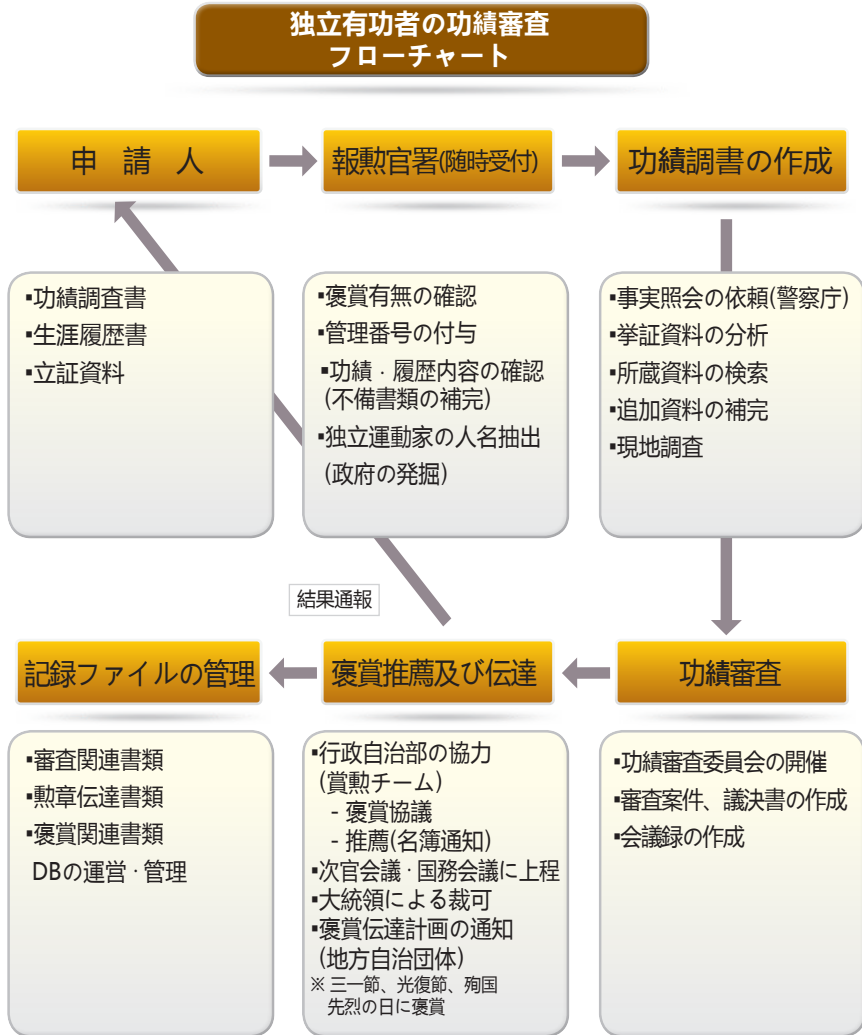
- ・ 訪問または郵便

● 独立有功者の登録





独立有功者の褒賞プロセス





運動系列・勲格別の独立有功者の現況 (2016年8月15日基準)

(単位:人)

運動系列	勲格	計	建国勲章					建国褒章	大統領表彰	
			小計	大韓民国章	大統領章	独立章	愛国章			愛族章
合計		14,564	10,649	30	93	823	4,230	5,473	1,176	2,739
内 国 人	小計	14,496	10,586	25	82	788	4,227	5,462	1,173	2,739
	義兵	2,509	2,227	3	14	165	1,346	698	218	65
	三一運動	4,871	2,532	3	24	43	533	1,928	308	2,032
	文化運動	103	103	1	1	16	35	50	—	—
	国内抗日	2,264	1,620	—	1	56	388	1,175	322	322
	義烈闘争	129	126	3	6	29	47	41	2	1
	学生運動	407	242	—	—	9	48	185	55	110
	満州ロシア方面	2,381	2,198	2	9	242	1,371	574	131	52
	臨時政府・中国方面	631	597	8	15	139	209	226	15	19
	光復軍	566	514	—	2	31	158	323	2	50
	愛国啓蒙	133	132	4	8	34	32	54	1	—
	米州方面	261	110	1	1	20	28	60	82	69
	日本方面	229	181	—	1	4	29	147	29	19
	インドネシア方面	12	4	—	—	—	3	1	8	—
外国人		67	64	5	11	35	3	10	3	—



独立有功者の褒賞申請書の様式

1 独立有功者の功績調査書

〈第1号書式〉

受付番号	※各欄は必ず漢字で、独立運動当時を基準として記録すること						
有 功 者	*①本籍 (原籍)	市	区	洞	街	番地	
	*②住所 (独立運動当時)	市	区	洞	街	番地	
	*③姓名		④生年月日		⑤死亡年月日		
	⑥戸籍名		⑦性別		⑧雅号		*⑨異名
	⑩経歴						
	⑪過去の褒賞記録						
	⑫功績の概要						
ご 遺 族	⑬住所						
	⑭氏名		⑮有功者との関係			⑯職業	
<p>上記のとおり、独立有功者の功績調査書を提出します。</p> <p>20</p> <p>提出人 (印)</p> <p>⑰電話番号</p>							
<p>国家報勲処長 殿</p>							

- 添付: 1 功績書 枚
 2 学証資料 枚
 3 除籍謄本及び家族関係証明書 部 (除籍謄本がない場合、族譜 枚)
 4 独立有功者または遺族の住民登録謄本 1部
 5 生涯履歴書 1部
 6 その他 枚

I 記入要領

*各欄には、必ず独立運動当時の本籍・住所・氏名を記入すること

○受付番号 国家報勲処が記入

- ①本 籍 独立運動当時の原本籍を記入
- ②住 所 独立運動当時の主な活動の根城
- ③氏 名 独立運動当時に通用された氏名（漢字・韓国語）
※ 拳証書類に記された氏名をさす
- ④生 年 月 日 出生年月日を記入（事実と異なる場合は証明資料が必要）
- ⑤死亡年月日 有功者が死亡した場合、死亡年月日を記入
（事実と異なる場合は証明資料が必要）
- ⑥戸 籍 名 戸籍に登録された氏名
- ⑦性 別 独立有功者の性別
- ⑧雅 号 独立有功者の号
- ⑨異 名 独立運動当時に通用されていなかった戸籍名、または使用していた別の名前
- ⑩経 歴 独立運動当時及び光復後の主な経歴
- ⑪過去の褒賞記録 独立運動当時と解放後に褒賞を受けた年度と種類
- ⑫功績の概要 独立運動の主な活動を簡単に要約して記入(5W1H)
- ⑬住 所 最近親の遺族の現住所
- ⑭氏 名 最近親の遺族の漢字名と韓国語名を両方記載
- ⑮有功者との関係 独立有功者と遺族との関係
- ⑯職 業 遺族の職業（具体的に）
- ⑰電 話 番 号 調査書提出人の電話番号

※(1)有功者が死亡した場合は、生年月日と死亡年月日が明示されている除籍謄本

(2)文献及び族譜など拳証資料は、記録物の表紙、内容（項数を明示）、発行年月日が記された項を添付



② 独立有功者の生涯履歴書

(独立有功者の褒賞用、光復前後の主な履歴をすべて記載すること)

有功者名	漢字	韓国語	異名	号または字	
				号:	字:
生年月日	新暦	死亡年月日	新暦	性別	男・女
	旧暦		旧暦		
原籍					
①本籍					
②本籍					
独立運動当時の主な住所					
墓地の有無	①墓地あり(所在とその形態：) ②墓地なし(事由：)				
開始	終了		活動地 (居住地)	学歴、経歴、独立運動の内容	
年 月	年 月				



開 始		終 了		活 動 地 (居 住 地)	学歴、経歴、独立運動の内容
年	月	年	月		

上記の履歴事項は事実と相違なく、もし記載事項に虚偽または事実と異なる内容がある場合は、いかなる不利益が発生しても責任を負うことを誓います。

20

提出人 住所：

姓名：

(署名) 職業：

年齢：満 歳

有功者との関係：

電話番号：

独立有功者の 子孫を探しています

国家報勲処では、独立運動の功績で褒章された独立有功者のうち、子孫が確認されず建国勲章・建国褒章・大統領表彰の伝達を受けていない**独立有功者の子孫**を探しています。

子孫の確認が必要な独立有功者として名簿に登録されている独立有功者の子孫の方は、家族関係証明書、除籍簿、族譜など、家族関係を確認できる資料を国家報勲処にご提出いただくと、**子孫確認**を経て**勲章・褒章・表彰**を伝達します。

独立有功者の子孫申請

◎ 対象

- ・大韓民国政府より建国勲章、建国褒章、大統領表彰を受けた独立有功者のうち、子孫が確認されず勲章、褒章、表彰を伝達されていない方

◎ 勲章未伝達者の名簿確認

- ・国家報勲処の功勲電子史料館ホームページ(<http://e-gonghun.mpva.go.kr>)

◎ 提出書類

- ・族譜・除籍謄本(家族関係証明書)、出生・死亡証明書(外国)など、独立有功者との家族関係を確認できる客観的な資料

◎ 期間：常時

◎ お問い合わせ

- ・〒30113 大韓民国 世宗特別自治市 ドウム4路9 国家報勲処 功勲審査課
☎044-202-5457

日本方面の独立有功者の勲章未伝授者の名簿 (2016年8月15日基準)

番号	姓名		出生 年度	死亡年度	叙勲 年度	勲格	本籍	住所
	漢字	韓国語						
1	姜有鴻	강유홍 (カン・ユホン)	不明	1932年 5月4日	2006	愛族章	平安	日本 岩手 気仙 矢作
2	具順岩	구순암 (ク・スンアム)	(1907年)	1932年 5月4日	2006	愛族章	京畿	日本 岩手 気仙 矢作
3	権一宣	권일선 (クワン・イルソン)	1902年	1930年 3月	2009	建国褒章	慶南	日本 神奈川 横浜 鶴見
4	金権一	김권일 (キム・クワンイル)	1925年 10月15日	1946年 11月28日	2013	愛族章	慶南 昌原 天加 城北 722	日本 大阪 西成 中開 5-6
5	金徳順	김덕순 (キム・ドクソン)	(1909年)	(1945年 8月15日前)	2016	愛国章	平北 宣川 新府 院 857	ソウル 典農 558
6	金順用	김순용 (キム・スンヨン)	(1912年)	1935年 6月26日	2011	愛族章	全南	日本 泉州(大阪)
7	金英樹	김영수 (キム・ヨンズ)	1915年 12月4日	1945年 3月4日	1991	愛族章	慶南 晋州 将台 49-17	慶南 晋州 将台 49-17
8	金一声	김일성 (キム・イルソン)	(1898年)	(1938年 2月)	2010	愛族章	慶北 慶州	日本 神奈川
9	金正根	김정근 (キム・ジョンゲン)	1901年 11月12日	1927年 8月6日	2011	愛国章	ソウル 孝悌 230	日本 東京 豊多摩 高田 雑 司ヶ谷 431
10	金鐘瑞	김종서 (キム・ジョンソ)	1917年	1942年 2月18日	2014	愛族章	平南 江西 草里 松湖 699	日本 東京 下谷 西 31
11	金重漢	김중한 (キム・ジュンハン)	1902年 11月10日	1934年 5月21日	2010	愛族章	平南 竜岡 池雲 頭勤 803	平南 竜岡 池雲 頭勤 803
12	金致廷	김치정 (キム・チジョン)	(1906年)	1936年 2月7日	2007	愛国章	平北 博川 南 孟中 214	日本 東京 浅草 青島 13
13	朴華英	박화영 (パク・ファヨン)	(1916年)	1941年 3月13日	1995	愛国章	平南 孟山 元南 上乙 165	日本 東京 板橋 板橋 3-146



14	宋繼白 (ソン・ケベク)	1896年	1920年	1962	独立章	平南平原	不明
15	宋夢奎 (ソン・モンギョ)	1917年 9月28日	1945年 3月7日	1995	愛国章	咸北 慶興 雄基 雄尙	日本 京都 左京
16	安鍾植 (アン・ジョンシク)	1913年 10月3日	1945年 4月25日	2014	愛国章	慶北 大邱 北内 28	慶北 大邱 横 47
17	吳致燮 (オ・チソブ)	1905年 9月11日	1933年 9月20日	2008	建国褒章	平南 大同 龜山 草潭 449	日本 東京 下吉祥寺山谷 2631
18	李東甫 (イ・ドンボ)	1906年 6月5日	1943年 12月22日	2007	愛族章	咸南 永興 億岐 竜湖 415	日本 神奈川 川崎 小向 467
19	李相勛 (イ・サンアム)	1901年 6月1日	1932年 4月11日	2008	愛族章	忠北 鎮川 梨月 沙谷 295	日本 東京
20	李雲洙 (イ・ウンス)	1899年 8月27日	1938年 10月	2006	愛国章	咸南 北青 坪山 西園 97	日本 東京 豊多摩 淀橋 柏 木 153
21	李琮根 (イ・ジョンゲン)	1895年 3月17日	1975年	1991	愛国章	京畿 開豊 興教 芝岷	日本 東京
22	鄭順玉 (チョン・スンオク)	不明	1932年 5月4日	2006	愛族章	京畿	日本 岩手 気仙 矢作
23	鄭友生 (チョン・ウセウ)	1913年	1955年 9月19日	2006	愛族章	濟州	日本 大阪
24	鄭泰述 (チョン・テスル)	1896年 12月27日	(1934年)	2006	愛族章	慶南 泗川 泗川 負義	日本 福井 大野 大野 4
25	曹今同 (チョ・クムドン)	1911年 6月25日	1945年 3月10日	2006	愛国章	全南 和順 綾州 石庫 307	全南 和順 綾州 石庫 307
26	趙泳祐 (チョ・ヨンウ)	(1912年)	1933年 10月	2006	愛族章	黃海 海州 海州 東栄	黃海 海州 海州 東栄
27	崔歲均 (チェ・セギョン)	1925年 8月24日	1943年 2月25日	1996	愛族章	忠北 清州	日本 東京 板橋 豊玉 2-63

ご所蔵中の**韓国独立運動に関する資料**のご提供をお待ちしています。

国家報勲処では、殉国先烈と愛国志士の功績の内容確認、また独立運動の歴史の研究に活用できる独立運動に関する資料など、韓国近現代史資料を幅広く収集しています。

独立運動史料は、国史編纂委員会、独立記念館などの関連機関の協力と、研究者・学会、史料収集委員、郷土史学者、独立有功者ご本人及びご遺族、地方官署などを通して収集しています。

収集した資料は、史料価値の検討と評価を経て活用方法を決定し、**データベースの構築**を通して**独立有功者を褒賞**するための根拠資料として活用します。また、資料集を発刊し、**独立運動史の研究資料**としてと提供します。

韓国独立運動資料のご提供

資料の種類

- ・ 行刑記録：判決文、仮出獄関係書類、在所者身分カード、受刑者名簿、犯罪人名簿、刑事事件簿、身分帳指紋原紙など
- ・ 独立運動当時の資料：日帝情報文書、新聞記事、独立運動家の日記・手記、独立運動団体の機関紙など

ご提供方法

- ・ 訪問または郵便

期間：常時

お問い合わせ

- ・ 〒30113 大韓民国 世宗特別自治市 ドウム4路9 国家報勲処 功勳審査課
☎044-202-5464、5488



独立運動史料の収集及び歴史記録の保存

● 収集方法

- ・国内外の史料収集専門委員を委嘱して収集
- ・国内機関が所蔵している資料の場合、訪問収集または業務提携によって収集
- ・国外の史料所蔵機関を直接訪問して収集
- ・独立運動家の子孫、国内外の韓人の所蔵史料を把握・収集

● 収集史料の分析・管理

- ・独立運動参加者の登録、目録の作成、分析と整理、評価
- ・専門家による諮問、解題の作成依頼
- ・史料的な価値が高い資料を選定（収集史料の評価会議）、資料集発刊

● 独立運動史料の収集現況

■ 年度別の独立運動史料の収集現況（2016年8月31日基準）

（単位：枚）

区分	'92～'10	2011	2012	2013	2014	2015	2016年8月	計
国外	217,085	17,735	71,315	30,239	48,319	43,367	108,394	536,454
国内	921,005	116,862	72,853	121,229	152,221	165,339	120,153	1,669,662
合計	1,138,090	134,597	144,168	151,468	200,540	208,706	228,547	2,206,116

■ 国外地域別の独立運動史料の収集現況（2016年8月31日基準）

（単位：枚）

地域	'92～'10	2011	2012	2013	2014	2015	2016年8月	計
中国・台湾	53,484	12,243	69,204	16,987	630	11,723	59,665	223,936
日本	109,101	4,244	1,839	9,452	88	22,580	48,284	195,588
米州・ヨーロッパ	40,502	1,248	272	3,800	47,601	9,064	445	102,932
ロシア	13,998	0	0	0	0	0	0	13,998
合計	217,085	17,735	71,315	30,239	48,319	43,367	108,394	536,454

신규

(제1호) **신규** 독립 유공자포상신청서

신청수 번호	31	주소	자치청 번호
①은 지	廣南北道	시 동남부	구 동림동
②주소	0주 東東	시 동남부	시 동남부
③성명	朴烈	④성년월일	1902.2.3
⑤성별	남	⑥독립운동기간	1919.3.1 ~ 1945.8.14.까지
⑦경력	3.1 운동에 참가, 8.15 운동에 참가		
⑧과포상 거유	⑨포상 신청여부		
⑩공적 자개요	1. 1919년 3.1 운동에 20명중 1명으로서 독립운동에 참가함 2. 1921년 朴烈을 爲한 義勇會를 조직함 3. 1921년 朴烈을 爲한 義勇會를 조직함 4. 1922년 5월 朴烈을 爲한 義勇會를 조직함 5. 1922년 4월 朴烈을 爲한 義勇會를 조직함 6. 1923년 7월 朴烈을 爲한 義勇會를 조직함 7. 1923년 7월 朴烈을 爲한 義勇會를 조직함		
신청자	⑫주소	⑬성명	⑭주민등록 번호
	서울특별시 동대문구	이동훈	10-1111-1111

위와 같이 독립유공자 포상을 신청합니다.

1977.

신청인 **李康勳**

원호처장 귀하

첨부: 1. 공적서 1부
2. 입증자료 부
3. 기타 부

朴烈('89大統領章)의 독립有功者の褒賞申請書 [1977年]

- ▶ 李康勳('77獨立章、駐中日本公使の誅殺計画)가, 朴烈의 獨立有功者의 褒賞申請을 爲하였다. 朴烈은, 1921年에 東京에서 義勇會, 黑友會를 組織し、1926年まで 義烈鬪争을 展開하였다.
- 國家報勳處所藏



金社燮('62大統領章)に関する新聞記事 [東亜日報1924年4月25日]

- ▶ 金社燮は1922年に上海で義烈団に加入し、日本に渡って1924年1月5日に二重橋で天皇に爆弾を投げた。
- ・ 国史編纂委員会所蔵



李奉昌('62大統領章)に関する新聞記事 [毎日申報1932年1月10日]

- ▶ 李奉昌は1931年に上海に渡り、金九の指導で韓人愛国団に加入した。天皇の撃殺を宣誓し、1932年1月8日に東京の代々木練兵場で天皇に爆弾を投げた。
- ・ 韓国言論振興財団所蔵



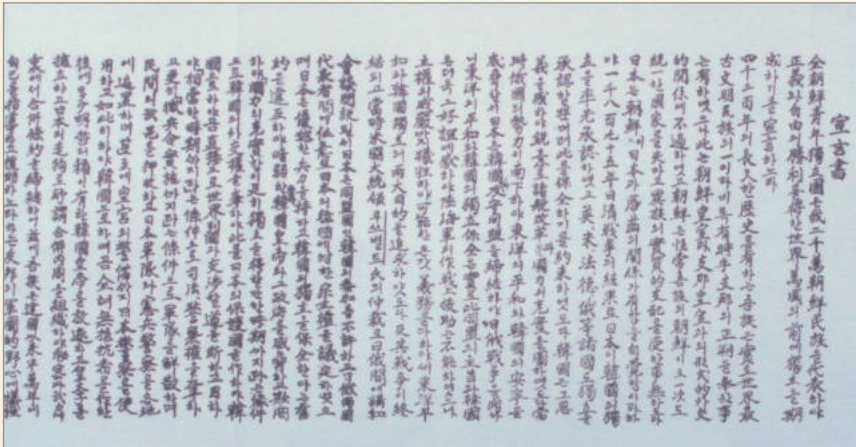
徐相漢('63独立章)に関する新聞記事 [毎日申報1920年6月12日]

- ▶ 徐相漢は1920年に斎藤総督と李完用などを殺害するため密かに爆弾製造などを準備した。
- ・ 韓国言論振興財団所蔵



梁權煥('80独立章)に関する新聞記事 [東亜日報1921年3月2日]

- ▶ 梁權煥は1921年に日本東京に滞在していた親日勢力の関元植を暗殺し、上海に避難する途中に逮捕された。東京地方裁判所で無期懲役を言い渡され刑務所暮らしを余儀なくされたが、1933年に出獄した。
- ・ 国史編纂委員会所蔵



2・8独立宣言書 [1919年]

▶ 1919年2月8日に、東京の朝鮮人留学生たちが発表した独立宣言書。2・8独立宣言を主導した宋継白・崔八鎔（'62独立章）、金尙徳（'90独立章）、金詰寿（'90愛国章）、金度演・尹昌錫・李琮根（'91愛国章）、張泳奎（'92愛族章）らが独立有功者として死後に叙勲された。

・独立記念館所蔵



2・8独立宣言の主役たち [1920年]

▶ 2・8独立宣言に参加した留学生たちが、出獄を記念して撮影したもの。左側に白い服を着た人物は崔八鎔で、朝鮮青年独立団の代表の一人である。

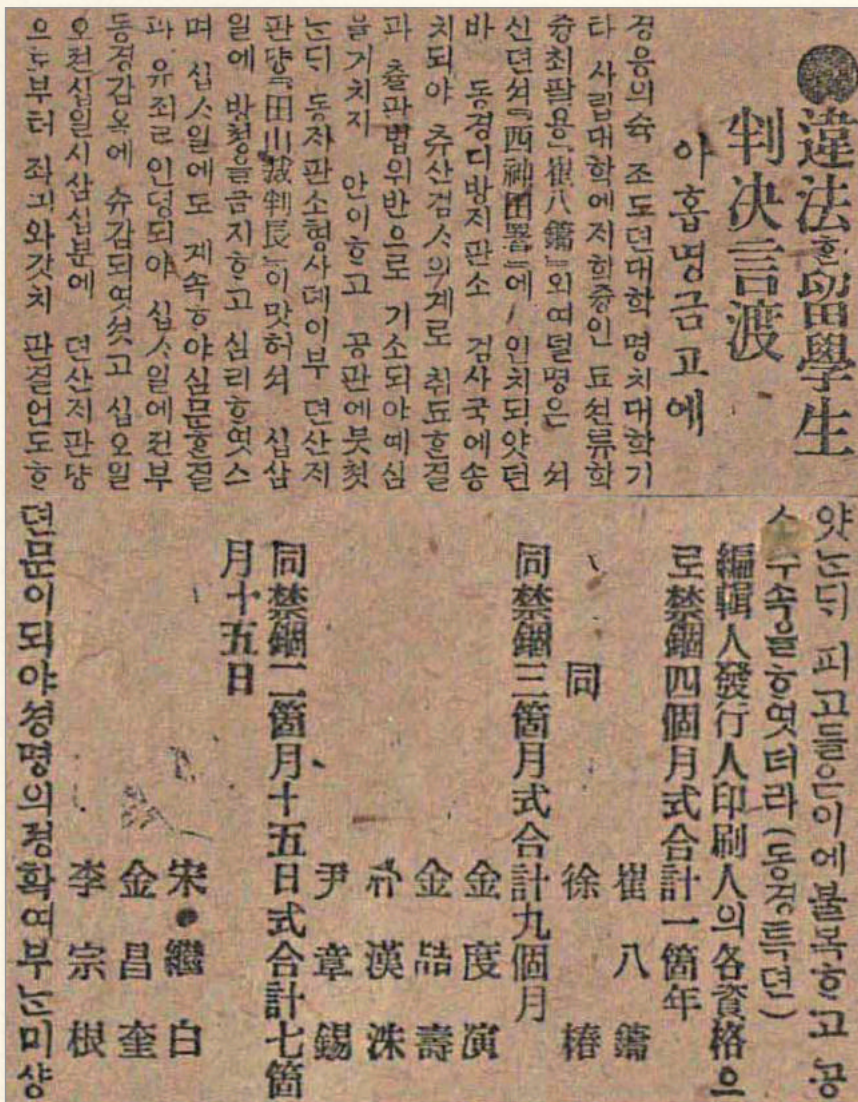
・独立記念館所蔵



朝鮮基督教青年會館(YMCA)前の在日留学生たち [1919年]

▶ 2・8独立宣言が発表された東京の朝鮮基督教青年會館の前で、日本の朝鮮人留学生たちが記念撮影を行なった。

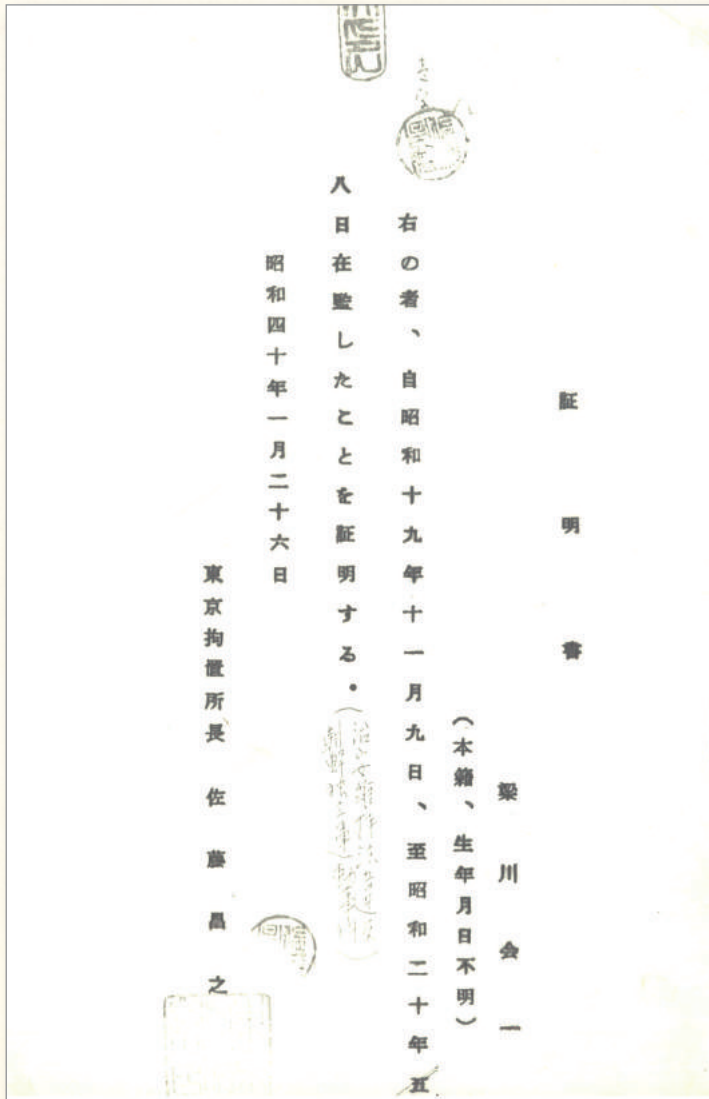
・独立記念館所蔵



2・8独立宣言の参加者に、判決を言い渡し【毎日申報 1919年2月17日】

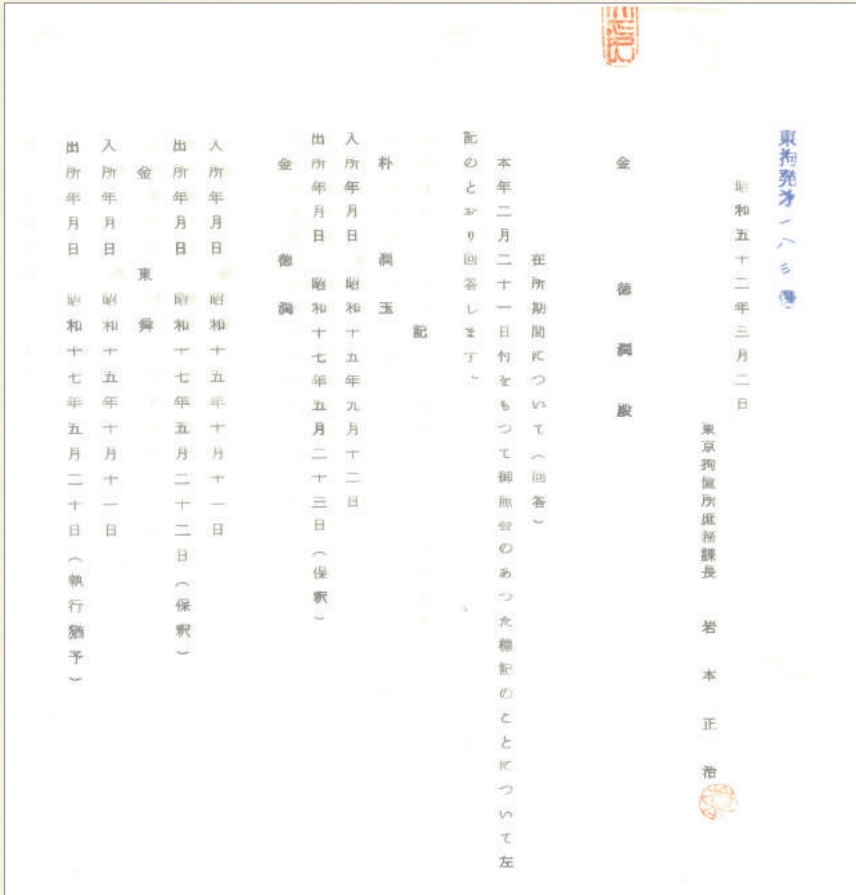
▶ 慶應義塾、早稲田大学、明治大学などに、在学していた在日朝鮮人留學生の崔八鎔・金度演・金喆壽・尹昌錫・宋繼白・李琮根などが、2・8独立宣言によって、東京地方裁判所で判決を受けた。

・韓国言論振興財団所蔵



梁会縦('90愛国章)の在所証明書 [1965年1月26日]

- ▶ 梁会縦の収監事実が確認できる東京拘置所の証明書。梁会縦は1943年に東京で明治大学を卒業し、1944年に醒道会を組織して徴兵及び学兵に対する反対運動を主導した。
- ・ 東京拘置所所蔵



金徳潤('90愛国章)の在所証明書 [1977年3月2日]

- ▶ 金徳潤の収監事実を確認できる東京拘置所の証明書。金徳潤は1937年に熱血会を組織し、1938年から1939年まで東京で独立運動を行なった。
- ・東京拘置所所蔵

前略

十二月十八日付で照会のおつた正木尙祚氏のことについてご返事いたします。

当所に保管の記録を調査しましたが、ご送付のおつた犯罪人名簿写のとおり「治安維持法違反 懲役三年」の刑を昭和二十年三月二十六日から受刑中、同年九月二十日午前十時五十分肺結核のため当所で死亡されたことのみであります。したがって事件の内容等は全くわからず、折角のご照会にも関わらずお力になれないことを残念に存じますがあしからずご了承下さい。

昭和五十四年十二月二十六日

李尙祚(‘90愛国章)の死亡事実に関する返信 [1979年12月26日]

▶ 李尙祚が収監中に死亡した旨を記した大阪刑務所の返信文書である。李尙祚は東京の立教大学の在学時から卒業後（1938年～1944年）まで、抗日意識を高める活動を行った。

・大阪刑務所所蔵

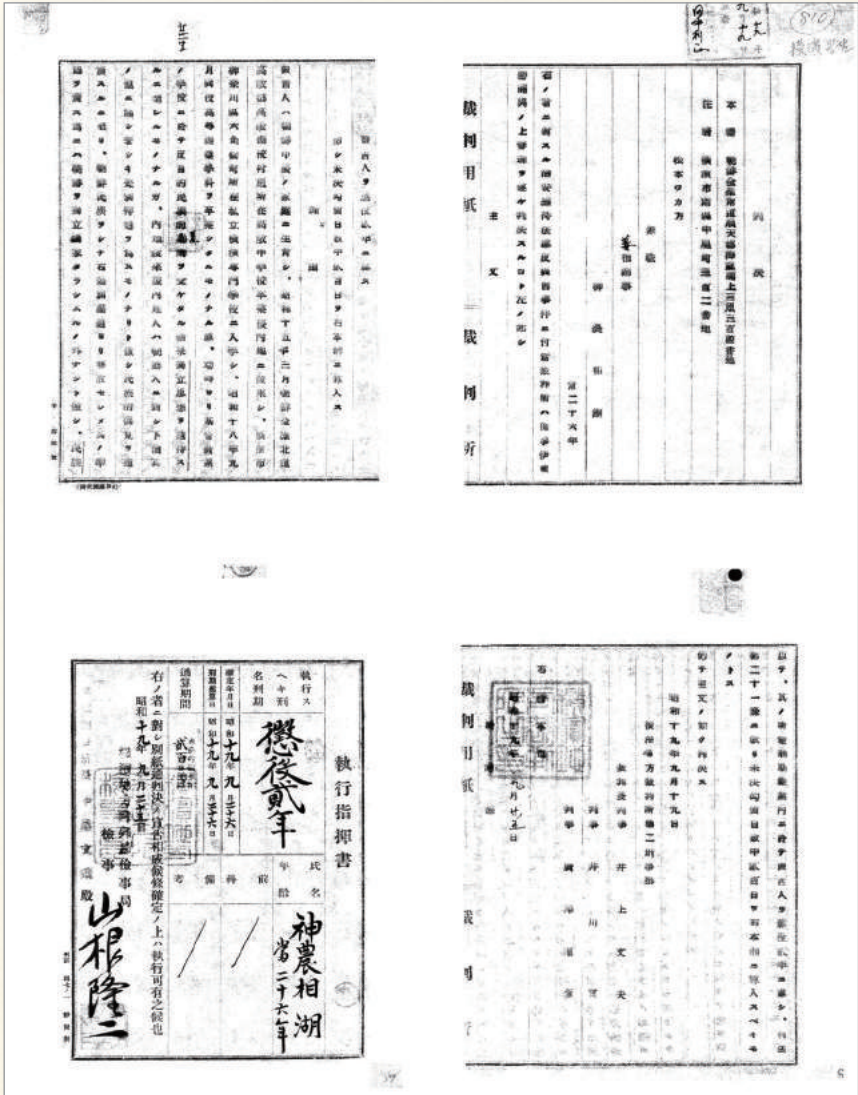
籍本		地性出	所住	本名字	本假名	異名字	異假名	生年月日	没年月日	職名
右	合		日本國東邊川之本庄西通三丁目 十三番地	田永秀				昭和四年十二月十六日	昭和五年四月十二日	職名無職
判定	確定	對高度教	罪名	刑名刑期	判決方名					
昭和四年二月九日	昭和四年二月十五日	一	治安維持法違反	懲役四年未決 拘留回教中言 多未日算入	日本大坂地方 裁判所					

犯罪人名簿

田永秀の受刑事実を確認できる、慶尚南道宜寧郡竜徳面役所が所蔵している犯罪人名簿。田永秀は1942年に大阪で秘密結社の忠誠会を組織し、抗日活動を行なった。
 田永秀の受刑事実を確認できる、慶尚南道宜寧郡竜徳面役所が所蔵している犯罪人名簿。田永秀は1942年に大阪で秘密結社の忠誠会を組織し、抗日活動を行なった。
 田永秀の受刑事実を確認できる、慶尚南道宜寧郡竜徳面役所が所蔵している犯罪人名簿。田永秀は1942年に大阪で秘密結社の忠誠会を組織し、抗日活動を行なった。

田永秀('90愛国章)の犯罪人名簿 [1977年4月14日]

- ▶ 田永秀の受刑事実を確認できる、慶尚南道宜寧郡竜徳面役所が所蔵している犯罪人名簿。田永秀は1942年に大阪で秘密結社の忠誠会を組織し、抗日活動を行なった。
- ・竜徳面事務所所蔵



姜相湖('91愛国章)の判決文 [1944年9月19日]

- ▶ 姜相湖に対する判決言い渡しの事実を確認できる、横浜地方裁判所の判決文。姜相湖は横浜専門学校在学時から卒業後（1941年～1943年）まで、民族意識を高める活動に励んだ。
- ・ 横浜地方裁判所所蔵

The top form is a 'Fingerprint Identification Form' (指紋別冊) with the following fields:

- 姓名 (Name): 曹今同
- 性別 (Gender): 男
- 生年 (Date of Birth): 1931年6月25日
- 生所 (Place of Birth): 全南道 順天郡 金谷邑 曹家
- 職業 (Occupation): 曹今同
- 指紋 (Fingerprints): Five fingerprints are shown, labeled with numbers 1-5.
- 左手平面 (Left Hand Flat): A drawing of the left hand with fingerprints.
- 右手平面 (Right Hand Flat): A drawing of the right hand with fingerprints.

The bottom form is a 'Fingerprint Identification Form' (指紋別冊) with the following fields:

- 姓名 (Name): 曹今同
- 性別 (Gender): 男
- 生年 (Date of Birth): 1931年6月25日
- 生所 (Place of Birth): 全南道 順天郡 金谷邑 曹家
- 職業 (Occupation): 曹今同
- 指紋 (Fingerprints): Ten fingerprints are shown, labeled with numbers 1-10.
- 左手平面 (Left Hand Flat): A drawing of the left hand with fingerprints.
- 右手平面 (Right Hand Flat): A drawing of the right hand with fingerprints.

曹今同('06愛国章)の身分帳指紋原紙 [1944年12月5日]

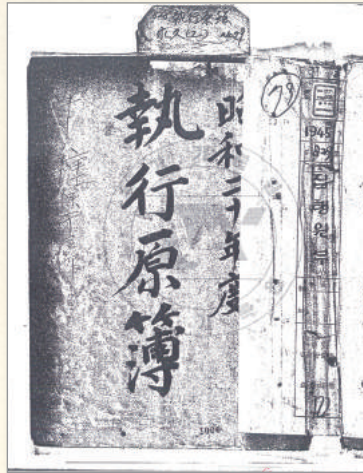
- ▶ 曹今同の略式の受刑記録である福岡刑務所の身分帳指紋原紙。曹今同は1931年に日本労働組合全国協議会に加入し、1941年まで在日韓国人労働者のための抗日労働運動に努めた。
- ・福岡刑務所所蔵

紙 前用 冊 丁冊		用紙 冊 丁冊		総額		大正 年月日		大正 年月日		大正 年月日		大正 年月日		大正 年月日		大正 年月日		大正 年月日		

鄭輝世('06愛国章)の受刑人名簿 [1931年頃]

▶ 京都地方裁判所による鄭輝世の受刑人名簿。鄭輝世は、1927年から1929年まで京都で抗日労働運動と青年運動を行ないながら、新幹会京都支会などで活動した。

- 京都地方裁判所所蔵

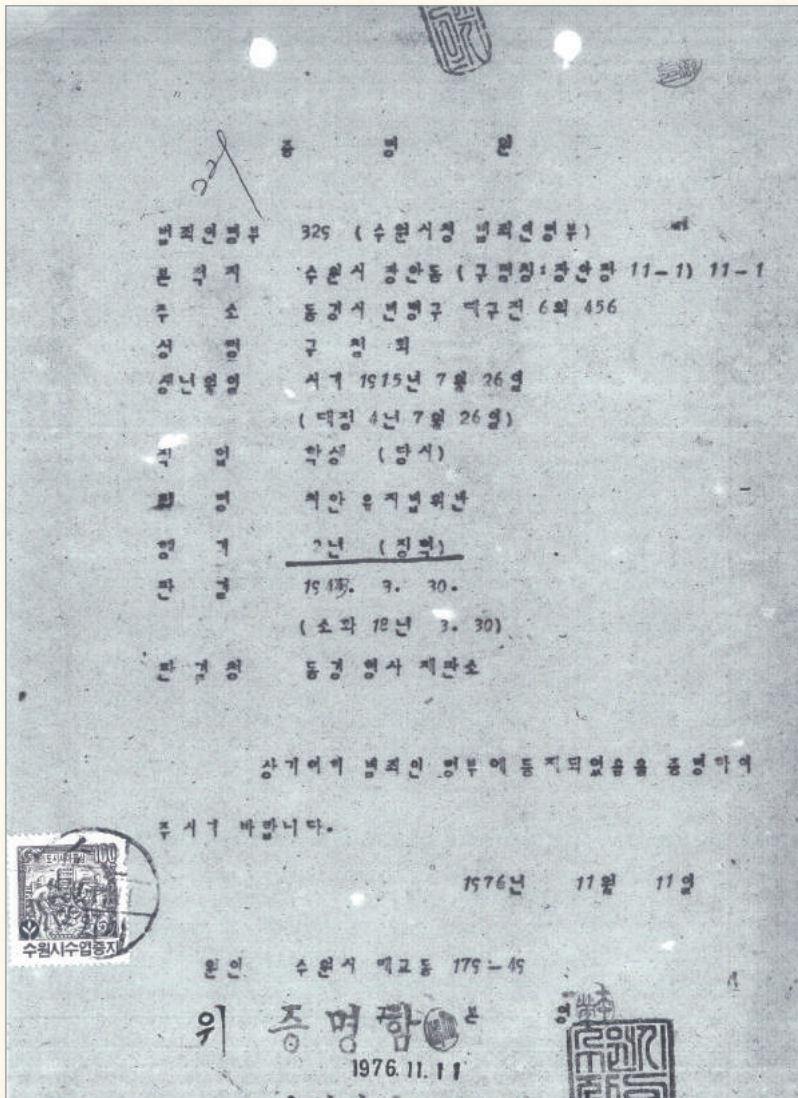


姓名		執行原簿		備考	
高田剛秀	高田益珠	李洪章	李洪章	李洪章	李洪章
...

The table is a detailed execution record with multiple columns for names, dates, and administrative notes. A red box highlights the entry for '李洪章' (Li Hongzhang) in the middle section. The table includes various stamps and handwritten annotations.

李洪章('11 愛国章)の執行原簿 [1945年]

- ▶ 李洪章に対する刑執行の事実を記録した執行原簿。李洪章は東京の正則学園中学校に在学していた頃（1942年～1944年）、独立運動の方法を模索した。
- ・国家記録院所蔵



金徳順('16愛国章)の犯罪人名簿登載の証明願 [1976年11月11日]

- ▶ 金徳順が犯罪人名簿に登録されていた事実を証明する、水原市が所蔵している文書。金徳順は1940年に東京で秘密結社の竹馬契に加入し、1941年まで独立運動の資金を募った。
- ・水原市庁所蔵



布施辰治('04愛族章)に関する新聞記事 [1931~1932年頃,朝鮮日報1924年10月13日]

- ▶ 人権弁護士であった布施辰治は、日本人初で独立有功者として死後に叙勲された。金社燮・朴烈などを弁論し、韓国の独立運動を支援した。布施弁護士人権平和記念事業会、朝鮮日報社所蔵



義烈団員を弁論した布施辰治 [東亞日報 1923年8月12日]

- ▶ 布施辰治は、義烈団員の金始顯・金社燮をはじめ、1923年から1927年まで韓国独立運動家たちを率先して弁護した。
- ・ 国史編纂委員会所蔵



「韓国独立運動に関する
多くの皆様のご関心をよろしく申し上げます。」

